池田（いけだ）ダム

１．施設諸元

池田ダム	吉野川水系　吉野川
	管理開始：1975 年 4 月 1 日

目　　的

洪水調節

ダム地点における計画高水流量 11,300m³/s のうち、最大 200m³/s の洪水調節を行い、下流部の洪水流量を低減させるものである。

流水の正常な機能の維持

吉野川の流水の正常な機能の維持のため、早明浦ダムの操作と併せて、かんがい期最大 43m³/s、非かんがい期 15m³/s を池田ダム地点で確保するよう放流する。

吉野川北岸用水及び香川用水の取水

吉野川北岸用水及び香川用水の取水は、貯水池の水位を標高 87.50m 以上に保つところにより行う。

池田ダムからの取水量

・吉野川北岸農業用水		かんがい期	平均 8.0 m³/s
		非かんがい期	平均 1.0 m³/s
・香川用水	農業用水	かんがい期	平均 8.0 m³/s
		非かんがい期	平均 1.0 m³/s
	水道用水、工業用水		平均 4.5 m³/s

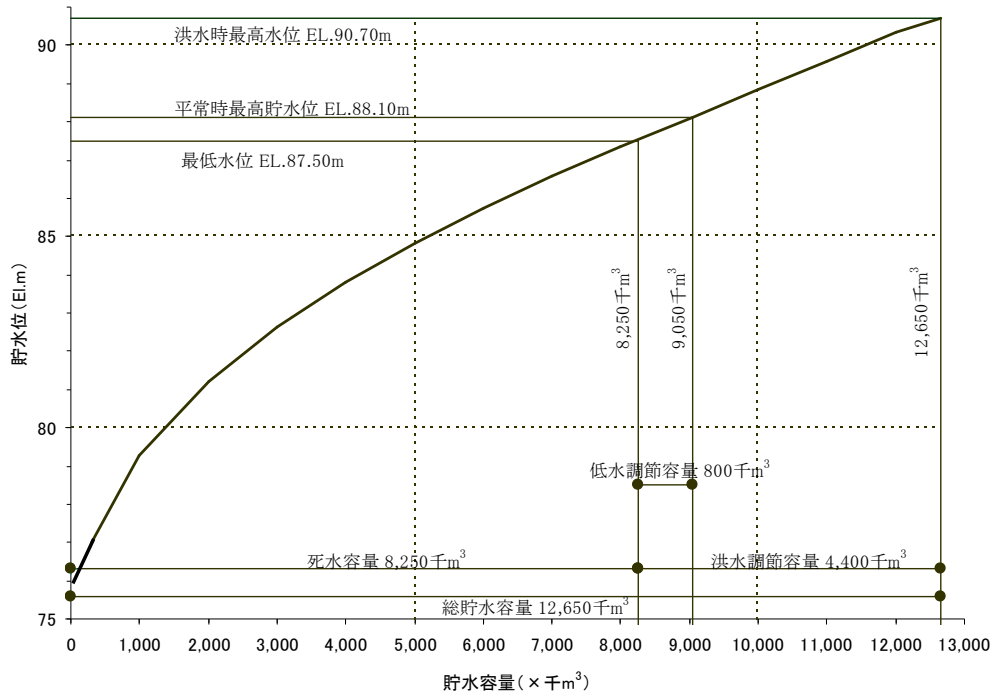
発　　電

洪水調節、流水の正常な機能の維持、吉野川北岸用水及び香川用水の取水に支障を与えない範囲内で、四国電力株式会社において最大 5,000kW の発電を行うことができる。

諸　　元

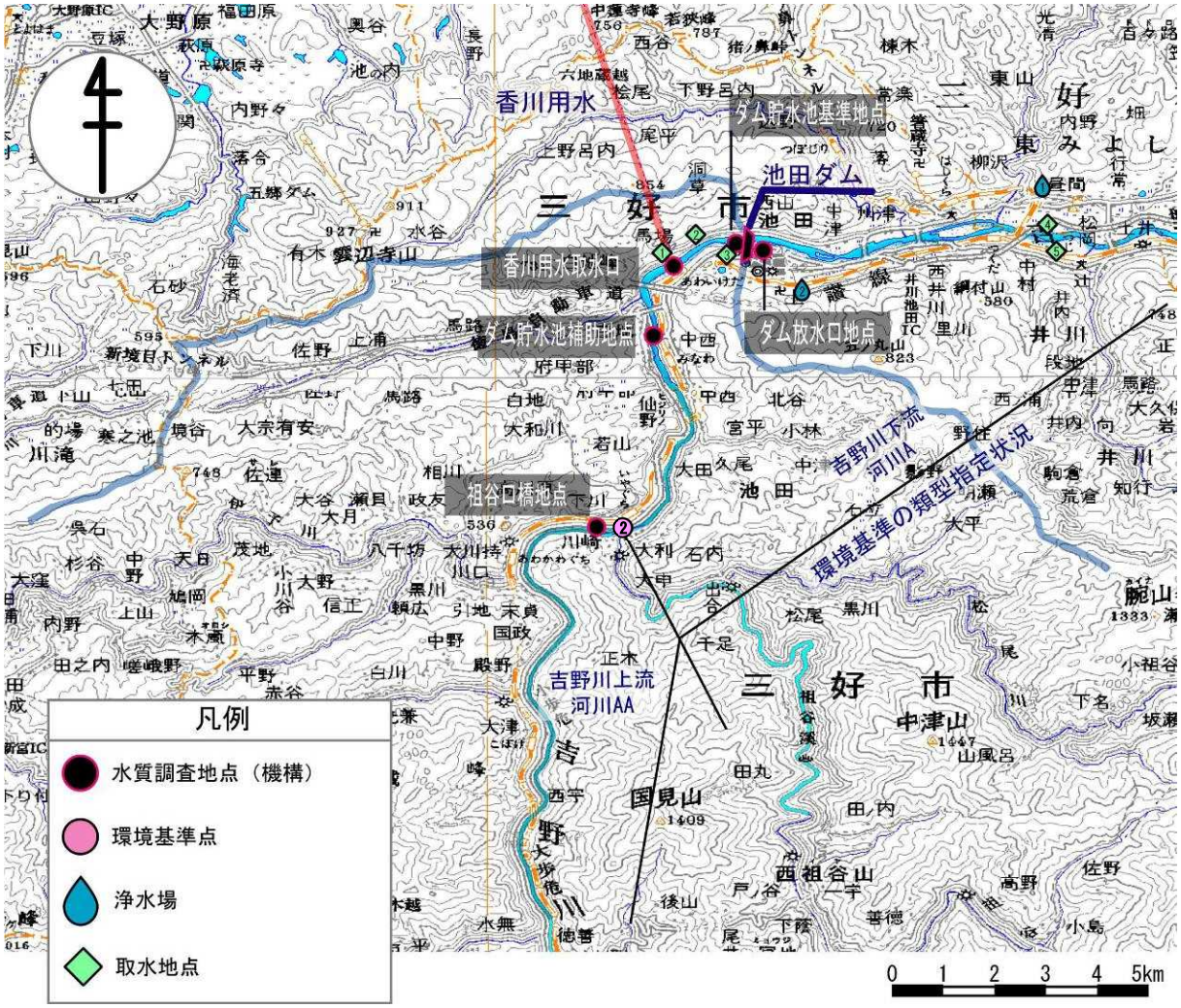
河川名	吉野川水系　吉野川	流域面積	1,904 km²
位置	右岸　徳島県三好市池田町ウエノ	湛水面積	1.44 km²
	左岸　徳島県三好市池田町西山谷尻	湛水延長	9.17 km
型式	重力式コンクリートダム	洪水時最高水位	EL. 90.70 m
堤頂長	247.0 m	平常時最高貯水位	EL. 88.10 m
堤高	24.0 m	最低水位	EL. 87.50 m
堤体積	52,000 m³	総貯水量	12,650,000 m³
		低水調節容量	800,000 m³

貯水池水位-容量曲線図



２．水質基本情報

（１）水質基本情報図



（２）主な取水状況

取水地点	浄水場地　点	取　水　者　情　報		取　水　地　点	使用用途
1		香川県	西部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 高瀬支線）	水道用水
1		〃	中部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水 工業用水
1		〃	綾川浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水
1		〃	東部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水
1		香川用水		吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線他）	農業用水
2		吉野川北岸用水		吉野川左岸（三好市）	農業用水
3	2	三好市	ハヤシ浄水場	吉野川右岸（三好市）	水道用水
4	1	東みよし町	第２浄水場	吉野川左岸（東みよし町）	水道用水
		徳島市	第十浄水場	吉野川右岸（石井町）	水道用水
		鳴門市	北島浄水場	旧吉野川左岸（北島町）	水道用水
		松茂町	松茂浄水場	旧吉野川左岸（松茂町）	水道用水
		阿波市	西原浄水場	吉野川左岸（阿波市）	水道用水
		美馬市	滝の宮浄水場	吉野川左岸（美馬市）	水道用水
		三好市	三野浄水場	吉野川左岸（三好市）	水道用水
		北島町	北島町浄水場	旧吉野川右岸（北島町）	水道用水
		徳島県	吉野川北岸工業用水	旧吉野川左岸（鳴門市）	工業用水
		〃	大麻工業用水	旧吉野川右岸（鳴門市）	工業用水

（３）環境基準点

環　境 基準点	水　　域	地　点　名　称	該　当　類　型	機構測定地点
1	吉野川下流	高瀬橋	河川Ａ，河川生物Ｂ	
2	吉野川上流	大川橋	河川ＡＡ，河川生物Ａ	

（４）環境基準類型指定(2022 年４月)

池田ダムがある吉野川下流は、河川Ａ類型及び河川生物Ｂ類型に指定されている。

また、池田ダム上流の吉野川上流（大川橋地点より上流）は、河川ＡＡ類型及び河川生物Ａ類型に指定されている。

１）吉野川下流

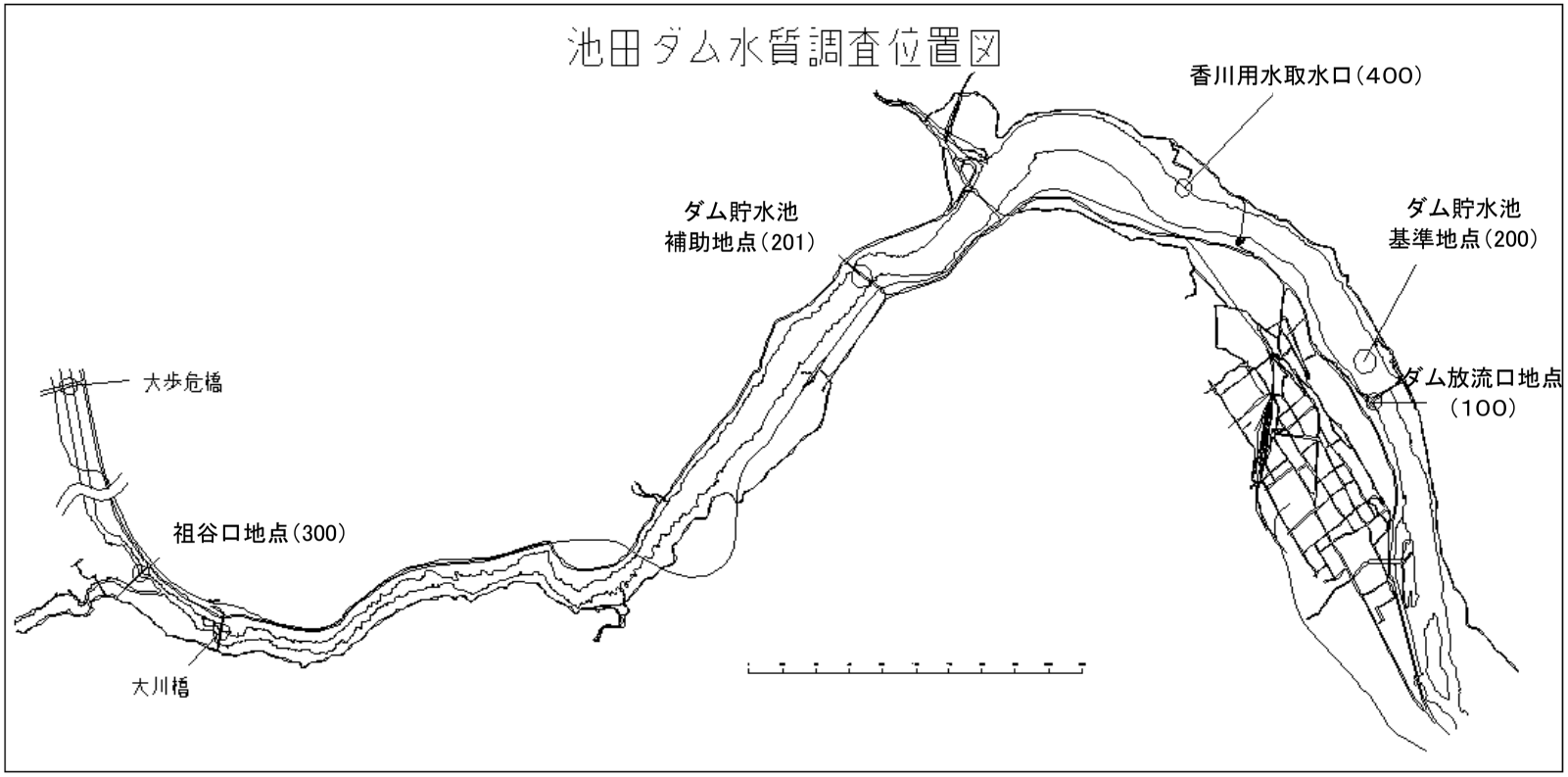
環境基準 類型区分	類型指定年	項　目　及　び　基　準　値				
河川Ａ	昭和４６年	ｐＨ	ＢＯＤ	ＳＳ	ＤＯ	大腸菌数
		6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU /100mL 以下
河川生物 Ｂ	平成１８年	全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸及びその塩		
		0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下		

２）吉野川上流

環境基準 類型区分	類型指定年	項　目　及　び　基　準　値				
河川ＡＡ	昭和４６年	ｐＨ	ＢＯＤ	ＳＳ	ＤＯ	大腸菌数
		6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU /100mL 以下
河川生物 Ａ	平成１８年	全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸及びその塩		
		0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下		

3. 水質調査の実施状況

（1）水質調査地点位置図



・下流河川：100番台（代表地点を100番とする。）
・貯水池内：200番台（代表地点を200番とし、補助地点を201とする。）
・流入河川：300番台（代表地点を300番とする。）

(2)2022年 調査実施状況(項目、測定地点、測定回数)

(年測定回数:回)

		調査項目	流入河川	貯水池内			下流河川(放流)
			300	200	201	400	100
			祖谷口地点	ダム貯水池 基準地点	ダム貯水池 補助地点	香川用水 取水口	ダム放流口 地点
水質	一般項目	透視度	12				12
		透明度		12	12	4	
		水色		12	12	4	
		臭気	12	12＊	12	4	12
		水温	12	12＊※	12	4	12
		濁度	12	12＊※	12		12
		電気伝導度	12	12＊※	12		12
	生活環境項目(環境基準)など	溶存酸素量(DO)	12	12＊※	12		12
		水素イオン濃度(pH)	12	12＊	12		12
		生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12＊	12		12
		化学的酸素要求量(COD)	12	12＊	12		12
		浮遊物質量(SS)	12	12＊	12		12
		大腸菌群数	3α	3α＊	3α		3α
		大腸菌数	9β	9β＊	9β		9β
		ふん便性大腸菌群数	12	12＊	12		12
		全窒素	12	12＊	12		12
		全りん	12	12＊	12		12
		全亜鉛		12			
		ノニルフェノール		12			
		直鎖ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸及びその塩(LAS)		12			
	富栄養化関連項目	クロロフィルa	12	12＊	12		12
		フェオフィチンa		12＊			
	形態別栄養塩項目	アンモニア性窒素	12	12＊	12		
		亜硝酸性窒素	12	12＊	12	2	
		硝酸性窒素	12	12＊	12	2	
		オルトリン酸態リン	12	12＊	12		
		溶解性総リン		12＊			
		溶解性オルトリン酸態リン		12＊			
	水道水源関連項目	トリハロメタン生成能		4		4	
		2-MIB		4		4	
		ジェオスミン		4		4	
	健康項目	カドミウム		2		2	
		全シアン		2		2	
		鉛		2		2	
		六価クロム		2		2	
		砒素		2		2	
		総水銀		2		2	
		アルキル水銀		2		2	
		PCB		2		2	
		ジクロロメタン		2		2	
		四塩化炭素		2		2	
		1,2-ジクロロエタン		2		2	
		1,1-ジクロロエチレン		2		2	
		シス-1,2-ジクロロエチレン		2		2	
		1,1,1-トリクロロエタン		2		2	
		1,1,2-トリクロロエタン		2		2	
		トリクロロエチレン		2		2	
		テトラクロロエチレン		2		2	
		1,3-ジクロロプロペン		2		2	
		チウラム		2		2	
		シマジン		2		2	
		チオベンカルブ		2		2	
		ベンゼン		2		2	
		セレン		2		2	
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	12	12	12	2	
		ふっ素		2		2	
		ほう素		2		2	
		1,4-ジオキサン		2		2	
底質		強熱減量		1			
		化学的酸素要求量(COD)		1			
		全窒素		1			
		全りん		1			
		硫化物		1			
		鉄		1			
		マンガン		1			
		カドミウム		1			
		鉛		1			
		六価クロム		1			
		砒素		1			
		総水銀		1			
		アルキル水銀		1			
		PCB		1			
		チウラム		1			
		シマジン		1			
		チオベンカルブ		1			
		セレン		1			
		粒度組成		1			
生物		植物プランクトン		12	12		
備考		・生活環境項目など ①12回:毎月測定 ②4回:2月、5月、8月、11月測定 ③2回:2月、8月測定 ④3α回:1月、2月、3月測定 ⑤9β回:4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月測定 ・健康項目:2月、8月測定 ・底質項目:8月測定 ・植物プランクトン:毎月測定 ＊:3水深測定項目(表層、1/2水深、底層) ※:計器測定項目(多水深測定)					

４．2022 年　水質の概況

（１）　施設全体の水質の概況

2022 年の池田ダムの貯水池内の水質状況は例年と同程度であった。また、流入河川及び放流口地点の水質も例年と同程度であった。年平均値または年間 75%値は、環境基準値が設けられている項目のうち、大腸菌数を除いた項目で環境基準値を満たしていた。

（２）　地点毎の水質の状況

１）300 祖谷口地点（流入河川）

2022 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、大腸菌数、COD、T-N,クロロフィル a にばらつきはあるものの、その他の項目で概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2022 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている項目のうち、大腸菌群数及び大腸菌数を除いた項目で環境基準値を満たしていた。

２）200 ダム（貯水池内基準地点 表層）

2022 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、COD、T-N、T-P、クロロフィル a にばらつきはあるものの、その他の項目で概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2022 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

３）200 ダム（貯水池内基準地点 全層）

2022 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、COD、T-N、T-P、クロロフィル a にばらつきはあるものの、その他の項目で概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2022 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

４）100 ダム放流口地点（下流河川）

2022 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、大腸菌数、COD、T-N、T-P、クロロフィル a にばらつきはあるものの、その他の項目で概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2022 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

5. 2022年　水質調査結果

（1） 一般項目、生活環境項目、富栄養化関連項目

測定項目	地点名	基準値	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	最小	最大	平均	評価
水温	300祖谷口地点（流入河川）	－	7.0	7.1	7.3	16.2	14.9	18.2	22.7	24.2	23.3	20.2	15.4	10.2	7.0	24.2	15.6	－
（℃）	200貯水池内基準点(表層)	－	6.3	6.4	6.0	15.7	16.4	18.4	22.1	23.1	23.7	19.9	15.4	10.2	6.0	23.7	15.3	－
	200貯水池内基準点(全層)	－	6.3	6.4	6.0	15.1	16.2	18.4	21.6	22.8	23.0	19.8	15.4	10.2	6.0	23.0	15.1	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	6.3	6.3	6.1	15.9	16.5	18.7	21.9	23.9	23.4	20.7	15.4	11.5	6.1	23.9	15.6	－
水素イオン濃度（pH）	300祖谷口地点（流入河川）	6.5～8.5	7.6	7.7	7.6	7.8	7.7	7.8	7.8	7.9	7.9	7.8	7.7	7.7	7.6	7.9	7.8	0/12
	200貯水池内基準点(表層)	6.5～8.5	7.7	7.7	7.7	8.1	7.7	7.7	7.8	7.7	7.7	7.8	7.8	7.7	7.7	8.1	7.8	0/12
	200貯水池内基準点(全層)	6.5～8.5	7.7	7.7	7.7	8.1	7.7	7.7	7.8	7.7	7.7	7.8	7.8	7.7	7.7	8.1	7.8	0/12
	100ダム放流口（下流河川）	6.5～8.5	7.7	7.7	7.7	8.0	7.7	7.8	7.8	7.9	7.7	7.9	7.9	7.7	7.7	8.0	7.8	0/12
生物化学的酸素要求量	300祖谷口地点（流入河川）	1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	○
（BOD）	200貯水池内基準点(表層)	2	<0.5	<0.5	<0.5	0.9	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.9	0.6	○
（mg/L）	200貯水池内基準点(全層)	2	0.5	0.5	0.5	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	0.5	○
	100ダム放流口（下流河川）	2	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	0.5	○
化学的酸素要求量	300祖谷口地点（流入河川）	－	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.6	1.3	1.6	1.1	0.7	1.0	1.0	0.7	1.6	1.1	－
（COD）	200貯水池内基準点(表層)	－	1.2	1.3	1.1	1.5	1.4	1.3	1.4	2.2	2.0	1.0	1.0	1.1	1.0	2.2	1.4	－
（mg/L）	200貯水池内基準点(全層)	－	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	2.2	1.9	1.0	1.0	1.2	1.0	2.2	1.3	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	1.0	1.1	1.0	1.2	1.1	1.4	1.5	2.2	2.0	0.9	0.9	1.2	0.9	2.2	1.3	－
浮遊懸濁物（SS）	300祖谷口地点（流入河川）	25	<1	<1	<1	<1	<1	1	1	1	<1	<1	<1	<1	<1	1	1	0/12
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	25	<1	<1	<1	1	1	1	1	2	2	<1	<1	<1	<1	2	1	0/12
	200貯水池内基準点(全層)	25	1	1	1	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	3	1	0/12
	100ダム放流口（下流河川）	25	<1	<1	<1	<1	1	1	2	2	3	<1	<1	<1	<1	3	1	0/12
濁度	300祖谷口地点（流入河川）	－	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	1	－
（度）	200貯水池内基準点(表層)	－	<1	<1	<1	2	1	1	1	3	2	<1	<1	<1	<1	3	1	－
	200貯水池内基準点(全層)	－	1	1	1	1	1	1	1	3	2	1	1	1	1	3	1	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	<1	<1	<1	2	1	1	2	2	2	<1	<1	<1	<1	2	1	－
溶存酸素（DO）	300祖谷口地点（流入河川）	7.5	12.0	12.0	12.0	10.0	10.0	9.4	8.7	8.9	8.8	9.5	10.0	11.0	8.7	12.0	10.0	0/12
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	7.5	12.0	12.0	12.0	10.0	9.9	8.8	8.7	8.6	8.4	9.2	10.0	11.0	8.4	12.0	10.0	0/12
	200貯水池内基準点(全層)	7.5	12.0	12.0	12.0	11.0	9.9	8.9	8.7	8.6	8.3	9.2	10.0	11.0	8.3	12.0	10.0	0/12
	100ダム放流口（下流河川）	7.5	12.0	13.0	12.0	10.0	9.9	9.0	8.6	8.4	8.4	9.1	10.0	11.0	8.4	13.0	10.0	0/12
大腸菌群数	300祖谷口地点（流入河川）	50	130	130	23	－	－	－	－	－	－	－	－	－	23	130	94	2/3
（MPN/100ml）	200貯水池内基準点(表層)	1000	130	13	7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	7	130	50	0/3
	200貯水池内基準点(全層)	1000	96	27	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10	96	44	0/3
	100ダム放流口（下流河川）	1000	130	23	23	－	－	－	－	－	－	－	－	－	23	130	59	0/3
大腸菌数	300祖谷口地点（流入河川）	20	－	－	－	4	5	30	27	18	34	14	28	18	4	34	20	×
（CFU/100ml）	200貯水池内基準点(表層)	300	－	－	－	<1	<1	18	32	62	32	8	9	20	<1	62	20	○
	200貯水池内基準点(全層)	300	－	－	－	<1	2	25	42	69	53	10	7	20	<1	69	25	○
	100ダム放流口（下流河川）	300	－	－	－	<1	4	23	42	56	55	8	6	22	<1	56	24	○
全窒素（T－N）	300祖谷口地点（流入河川）	－	0.21	0.22	0.23	0.22	0.22	0.30	0.30	0.30	0.36	0.27	0.18	0.24	0.18	0.36	0.25	－
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	－	0.26	0.27	0.28	0.27	0.27	0.26	0.35	0.36	0.51	0.33	0.20	0.31	0.20	0.51	0.31	－
	200貯水池内基準点(全層)	－	0.25	0.26	0.27	0.26	0.26	0.26	0.34	0.35	0.50	0.32	0.19	0.30	0.19	0.50	0.30	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	0.23	0.24	0.25	0.25	0.24	0.26	0.33	0.35	0.48	0.32	0.18	0.29	0.18	0.48	0.29	－
全りん（T－P）	300祖谷口地点（流入河川）	－	<0.003	0.004	0.005	0.006	0.004	0.009	0.010	0.008	0.010	0.007	0.004	0.004	<0.003	0.010	0.006	－
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	－	0.004	0.005	0.005	0.008	0.007	0.009	0.013	0.016	0.016	0.008	0.004	0.006	0.004	0.016	0.008	－
	200貯水池内基準点(全層)	－	0.004	0.005	0.005	0.007	0.007	0.009	0.013	0.016	0.016	0.008	0.004	0.005	0.004	0.016	0.008	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	0.004	0.005	0.005	0.008	0.006	0.009	0.014	0.014	0.015	0.008	0.004	0.005	0.004	0.015	0.008	－
クロロフィルa	300祖谷口地点（流入河川）	－	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	－
（mg/m^3）	200貯水池内基準点(表層)	－	<1	<1	<1	6	2	2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	6	2	－
	200貯水池内基準点(全層)	－	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	－
	100ダム放流口（下流河川）	－	<1	<1	<1	5	1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5	1	－
全亜鉛	300祖谷口地点（流入河川）	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	0.03	0.004	<0.001	0.003	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	<0.001	0.003	<0.001	0.004	0.003	○
	100ダム放流口（下流河川）	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ノニルフェノール	300祖谷口地点（流入河川）	0.001	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（mg/L）	200貯水池内基準点(表層)	0.002	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	0.00006	○
	100ダム放流口（下流河川）	0.002	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
LAS(直鎖アルキルベンゼン	300祖谷口地点（流入河川）	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
スルホン酸及びその塩）	200貯水池内基準点(表層)	0.05	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	○
（mg/L）	100ダム放流口（下流河川）	0.05	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

(2)健康項目

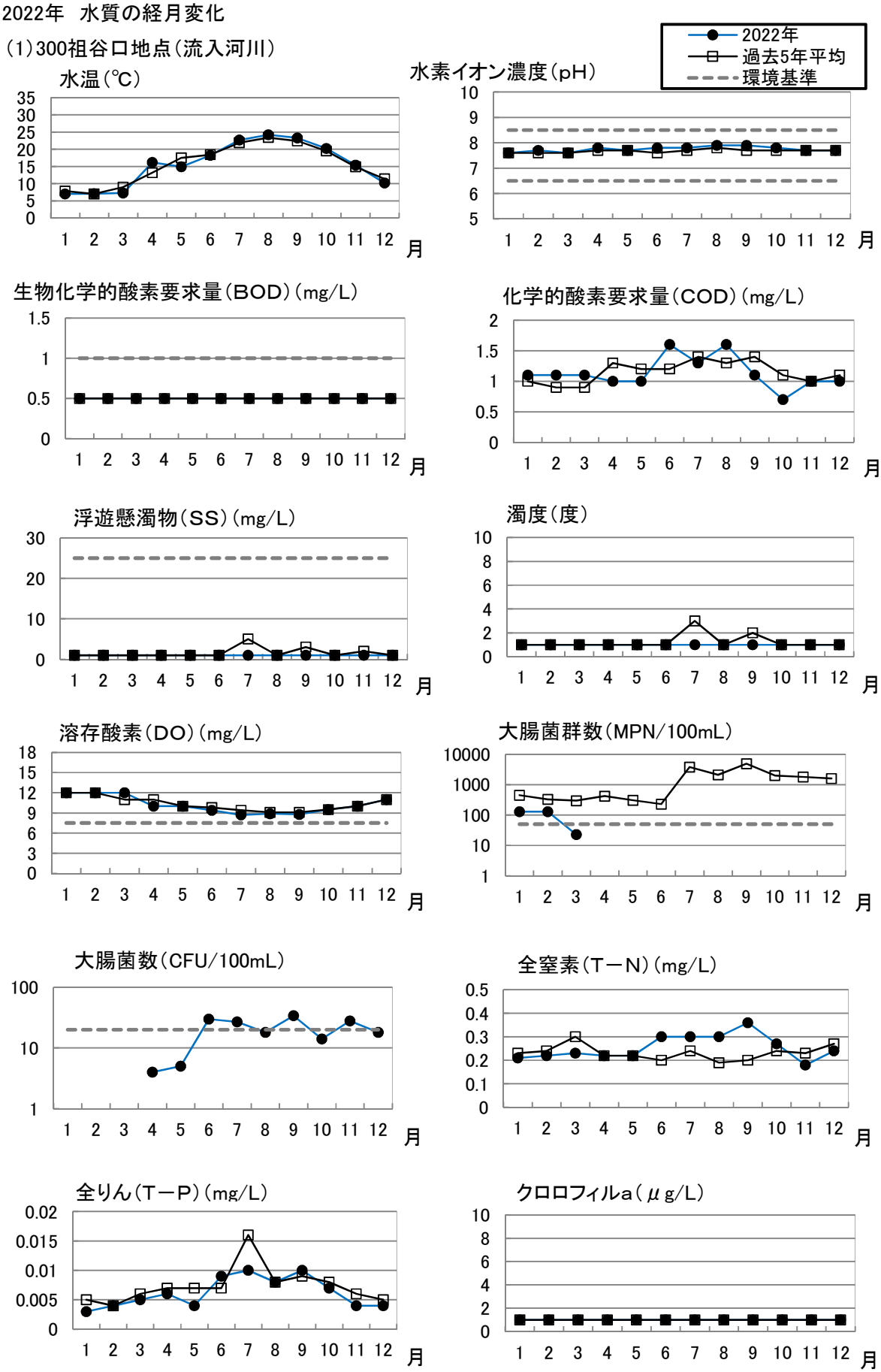
測定項目		環境基準値	地点名	2月	8月
カドミウム	(mg/l)	0.003	200貯水池内基準地点	<0.0003	<0.0003
全シアン	(mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.1)	不検出(< 0.1)
鉛	(mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
六価クロム	(mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.01	<0.01
砒素	(mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
総水銀	(mg/l)	0.0005	200貯水池内基準地点	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	(mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.0005)	不検出(< 0.0005)
PCB	(mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.0005)	不検出(< 0.0005)
ジクロロメタン	(mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
四塩化炭素	(mg/l)	0.002	200貯水池内基準地点	<0.0002	<0.0002
1，2－ジクロロエタン	(mg/l)	0.004	200貯水池内基準地点	<0.0004	<0.0004
1，1－ジクロロエチレン	(mg/l)	0.1	200貯水池内基準地点	<0.01	<0.01
シス－1，2－ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04	200貯水池内基準地点	<0.004	<0.004
1，1，1－トリクロロエタン	(mg/l)	1	200貯水池内基準地点	<0.1	<0.1
1，1，2－トリクロロエタン	(mg/l)	0.006	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	(mg/l)	0.03	200貯水池内基準地点	<0.003	<0.003
テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
1，3－ジクロロプロペン	(mg/l)	0.002	200貯水池内基準地点	<0.0002	<0.0002
チウラム	(mg/l)	0.006	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
シマジン	(mg/l)	0.003	200貯水池内基準地点	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	(mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
ベンゼン	(mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
セレン	(mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
ふっ素	(mg/l)	0.8	200貯水池内基準地点	<0.08	<0.08
ほう素	(mg/l)	1	200貯水池内基準地点	<0.1	<0.1
1.4-ジオキサン	(mg/l)	0.05	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/l)	10	200貯水池内基準地点	<1	<1

(3)底質項目

測定項目		地点名	8月
強熱減量	(%)	200貯水池内基準地点	1.9
化学的酸素要求量(COD)	(mg/g)	200貯水池内基準地点	3
全窒素(T－N)	(mg/g)	200貯水池内基準地点	0.2
全りん(T－P)	(mg/g)	200貯水池内基準地点	0.34
硫化物	(mg/g)	200貯水池内基準地点	0.03
鉄	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	26600
マンガン	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	640
カドミウム	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.04
鉛	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	7.3
6価クロム	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.30
砒素	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	2.25
総水銀	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.050
アルキル水銀	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.010
PCB	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.1
チウラム	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
シマジン	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
チオベンカルブ	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
セレン	(mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.09
粒度組成(底質)4.75mm以上	(%)	200貯水池内基準地点	6.3
粒度組成(底質)4.75～2mm	(%)	200貯水池内基準地点	6.1
粒度組成(底質)2～0.425mm	(%)	200貯水池内基準地点	52.9
粒度組成(底質)0.425～0.075mm	(%)	200貯水池内基準地点	33.7
粒度組成(底質)0.075～0.005mm	(%)	200貯水池内基準地点	1.0
粒度組成(底質)0.005mm以下の粘土分	(%)	200貯水池内基準地点	0.0

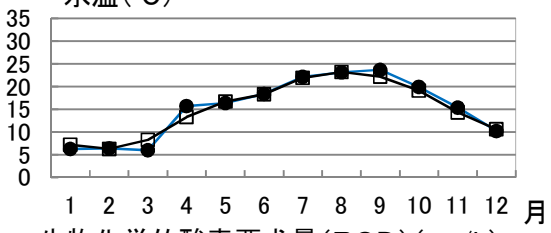
6. 2022年　水質の経月変化

(1)300祖谷口地点(流入河川)

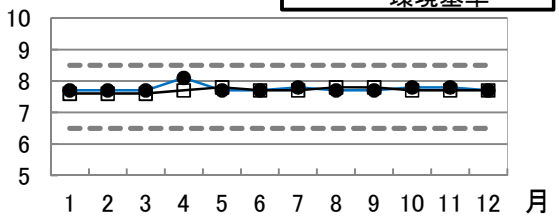


(2)200貯水池内基準地点（表層）

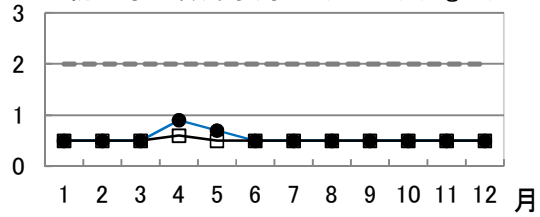
水温(℃)



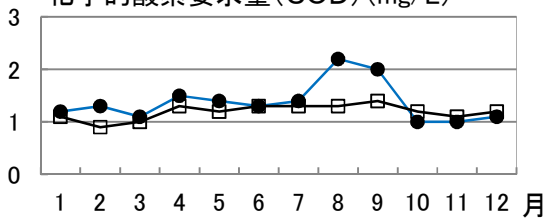
水素イオン濃度(pH)



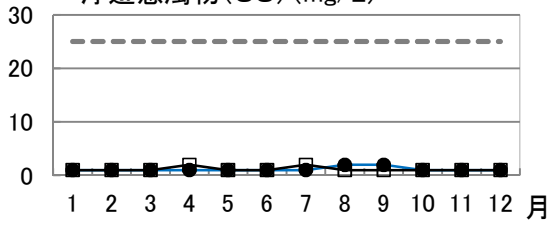
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



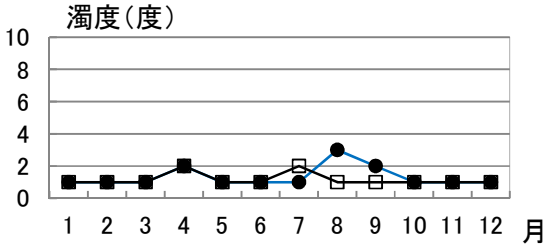
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



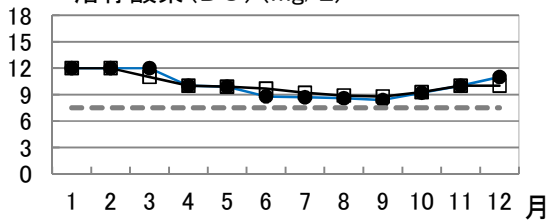
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



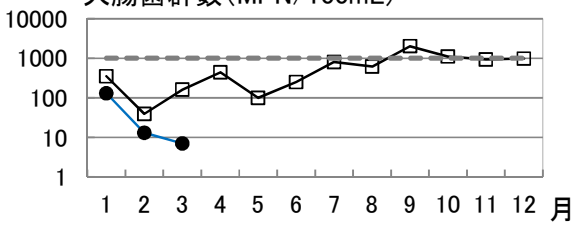
濁度(度)



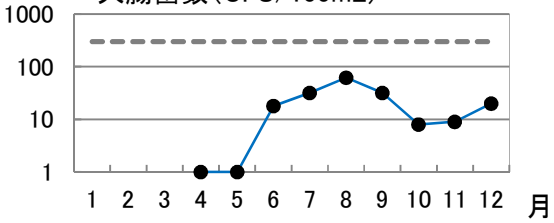
溶存酸素(DO)(mg/L)



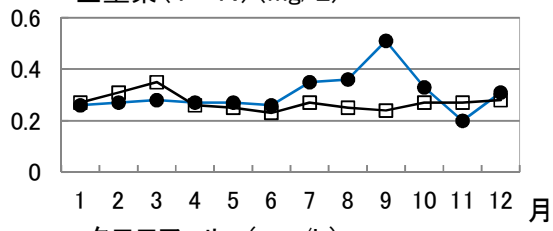
大腸菌群数(MPN/100mL)



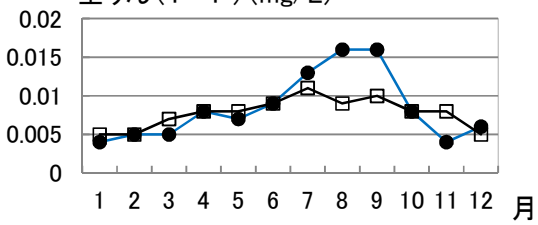
大腸菌数(CFU/100mL)



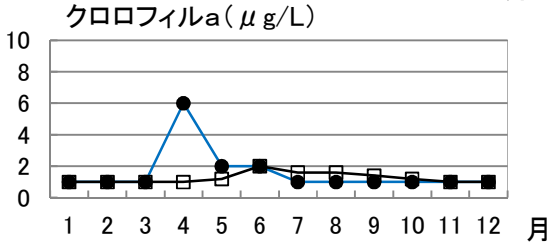
全窒素(T－N)(mg/L)



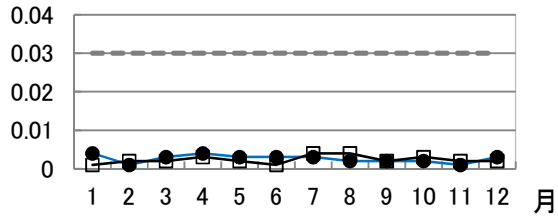
全りん(T－P)(mg/L)



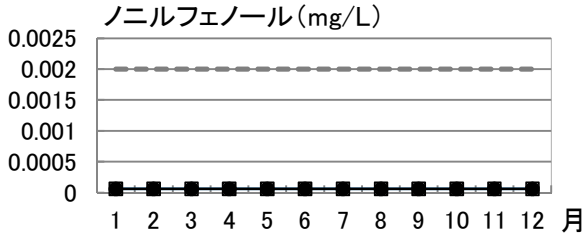
クロロフィルa(μg/L)



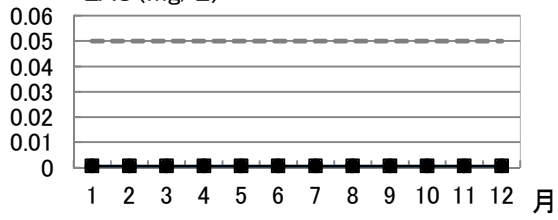
全亜鉛(mg/L)



ノニルフェノール(mg/L)

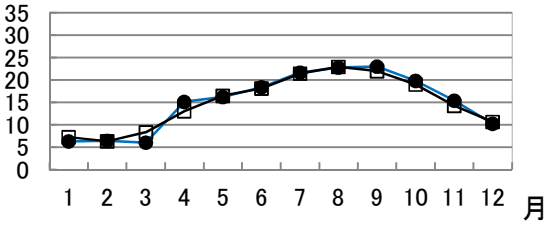


LAS(mg/L)

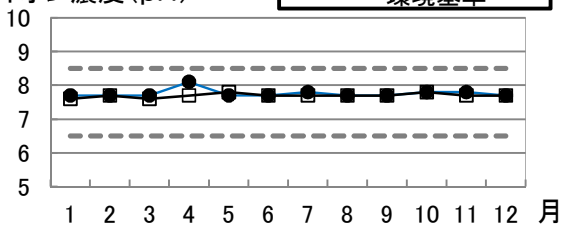


(3)200貯水池内基準地点(全層)

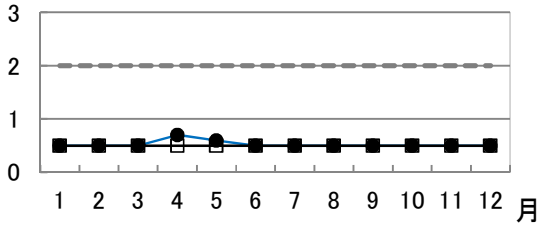
水温(℃)



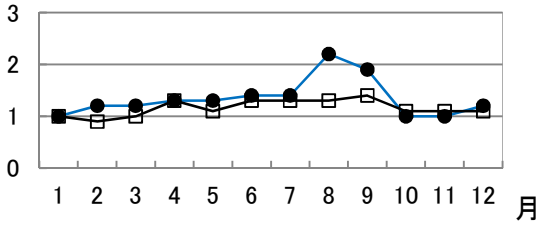
水素イオン濃度(pH)



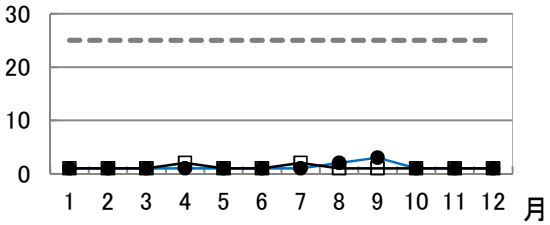
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



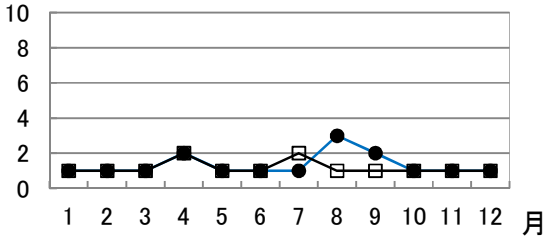
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



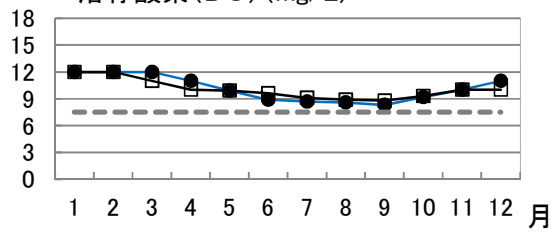
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



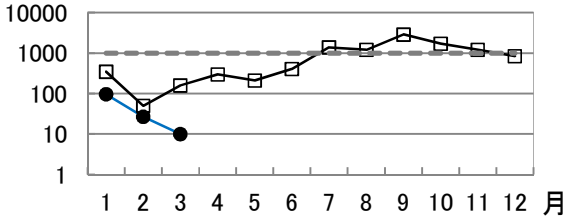
濁度(度)



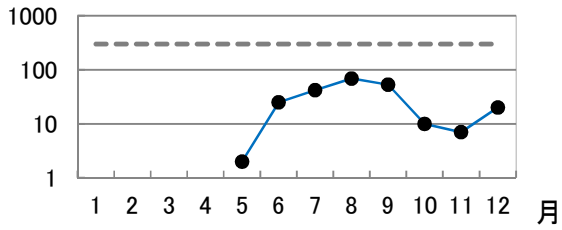
溶存酸素(DO)(mg/L)



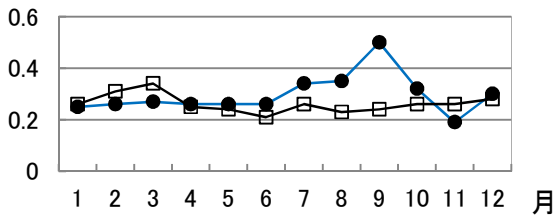
大腸菌群数(MPN/100mL)



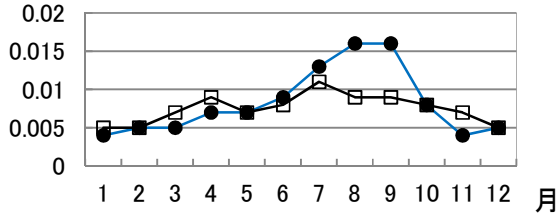
大腸菌数(CFU/100mL)



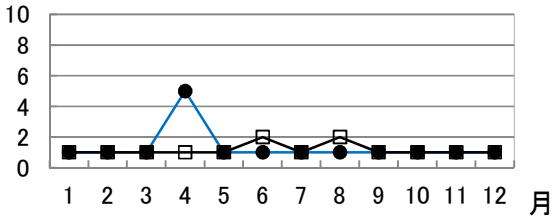
全窒素(T−N)(mg/L)



全りん(T−P)(mg/L)

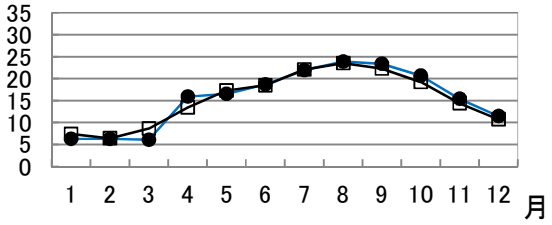


クロロフィルa(μg/L)

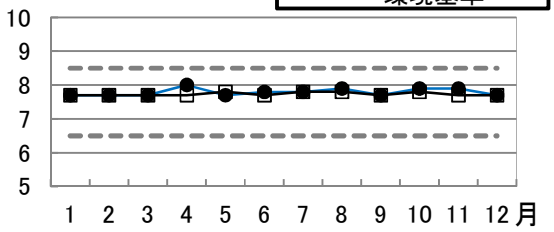


(4)100ダム放流口(下流河川)

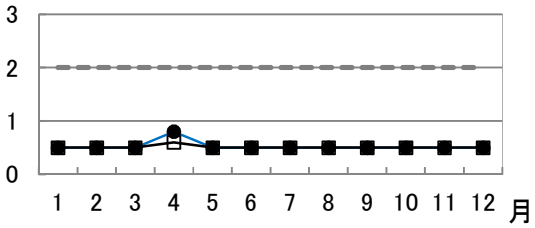
水温(℃)



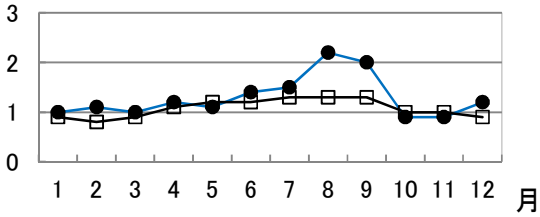
水素イオン濃度(pH)



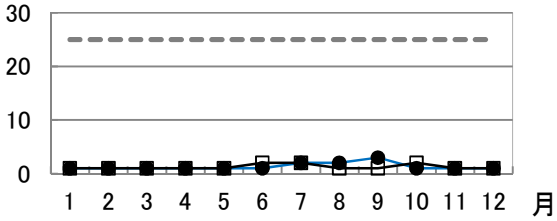
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



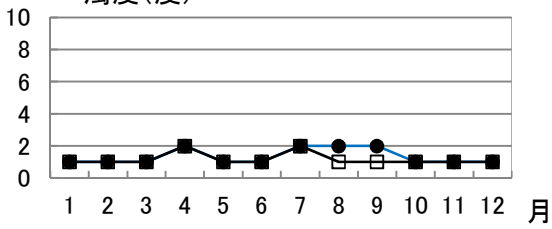
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



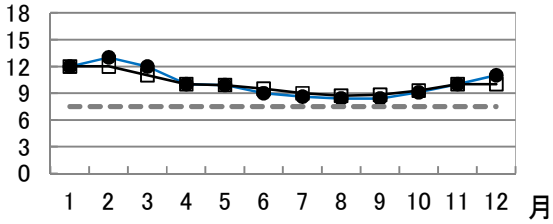
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



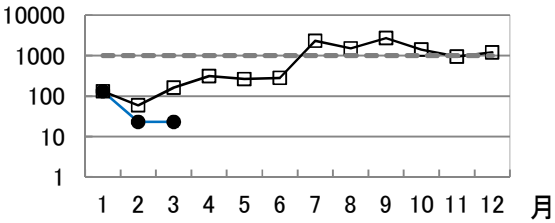
濁度(度)



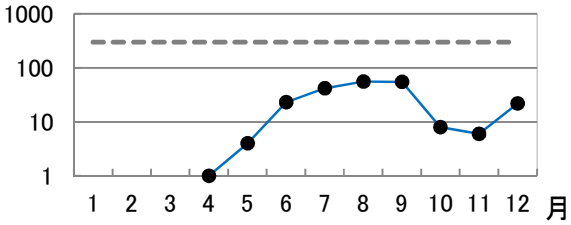
溶存酸素(DO)(mg/L)



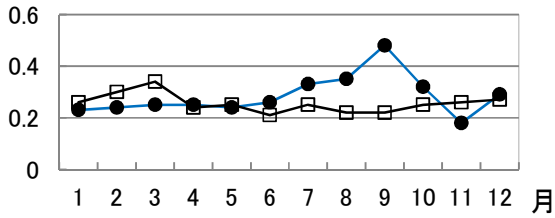
大腸菌群数(MPN/100mL)



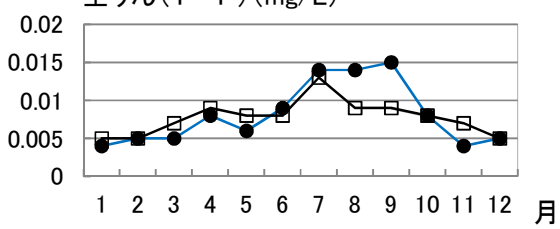
大腸菌数(CFU/100mL)



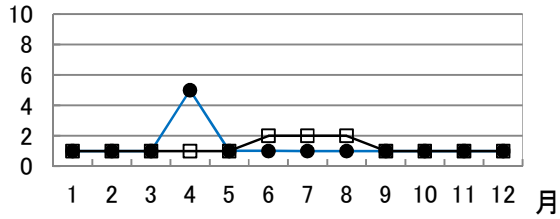
全窒素(T−N)(mg/L)



全りん(T−P)(mg/L)



クロロフィルa(μg/L)

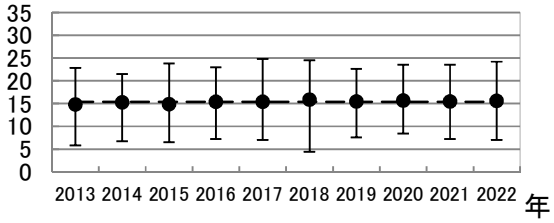


7. 2022年　水質の経年変化

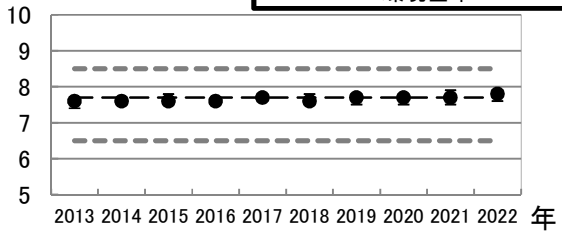
(1)300祖谷口(流入河川)

●:年平均値　×:75%,90%値
┬:最大値　┴:最小値
ーーー:10年平均
- - -:環境基準

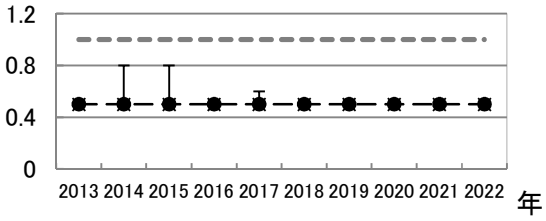
水温(℃)



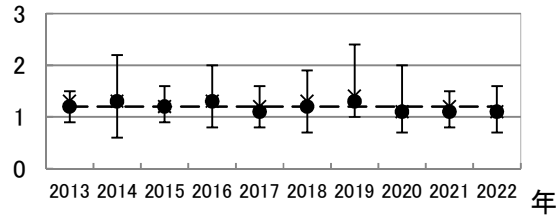
水素イオン濃度(pH)



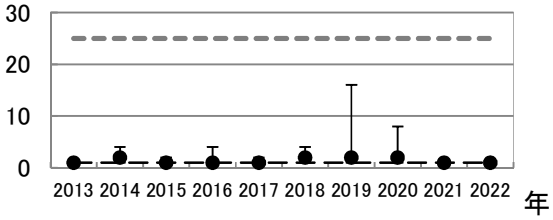
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



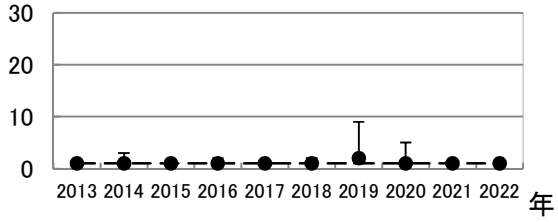
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



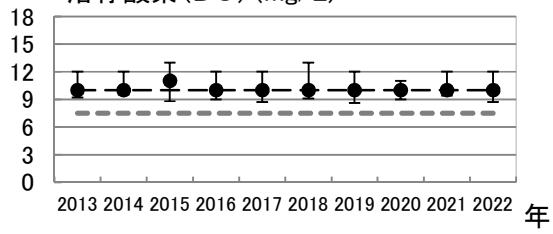
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



濁度(度)

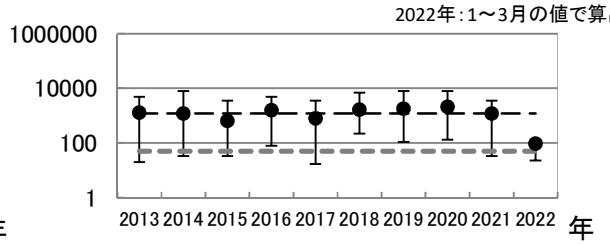


溶存酸素(DO)(mg/L)



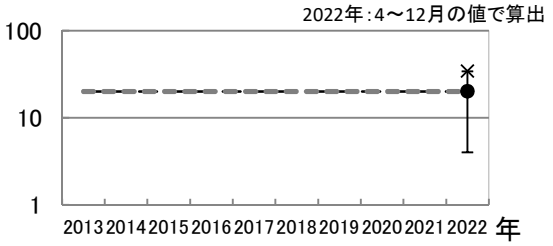
大腸菌群数(MPN/100mL)

2022年:1～3月の値で算出

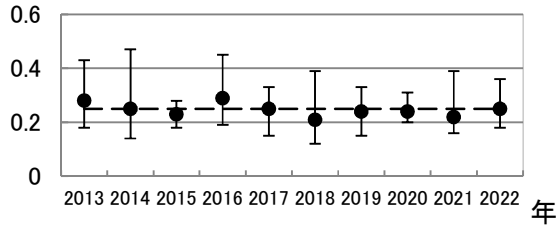


大腸菌数(CFU/100mL)

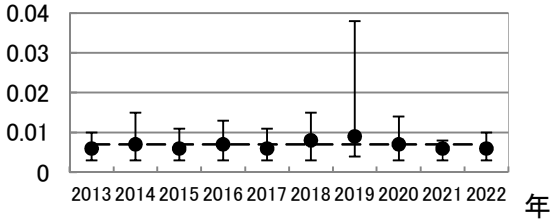
2022年:4～12月の値で算出



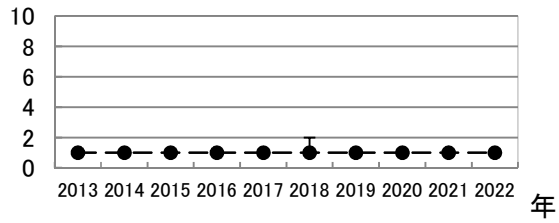
全窒素(T－N)(mg/L)



全りん(T－P)(mg/L)



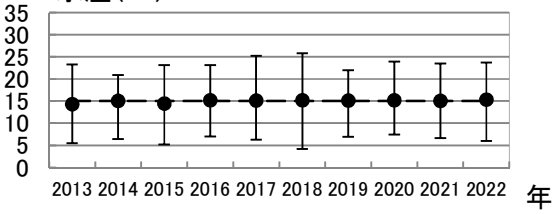
クロロフィルa(μg/L)



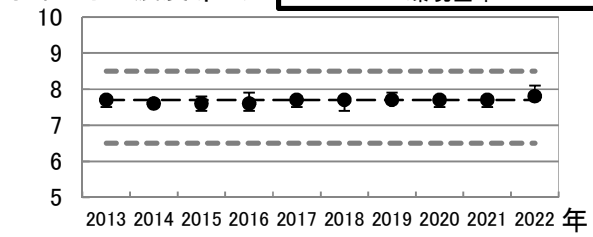
(2)200貯水池内基準地点（表層）

●:年平均値　×:75%,90%値
┬:最大値　┴:最小値
ー ー ー :10年平均
ー ー ー :環境基準

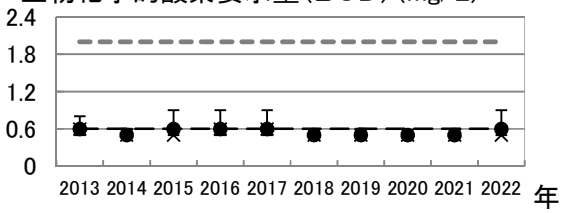
水温(℃)



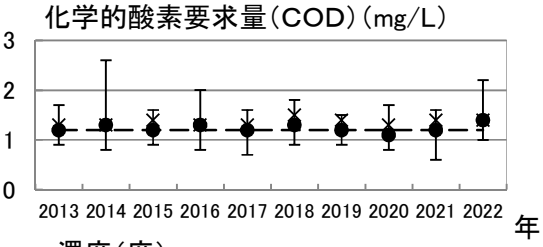
水素イオン濃度(pH)



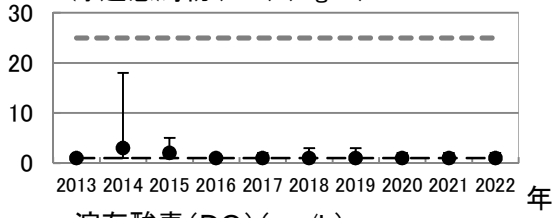
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



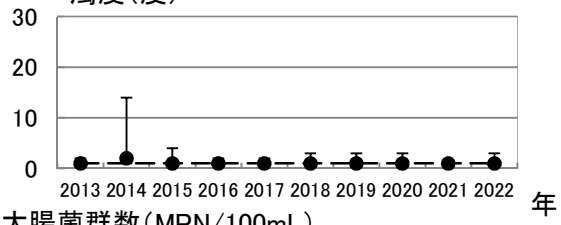
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



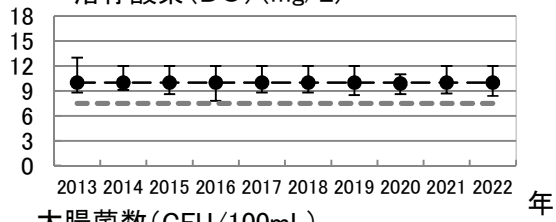
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



濁度(度)

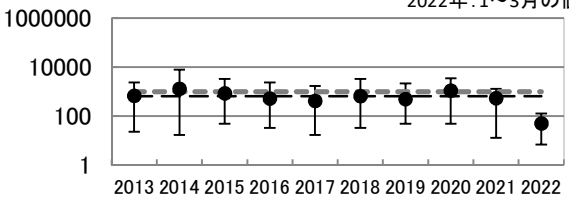


溶存酸素(DO)(mg/L)



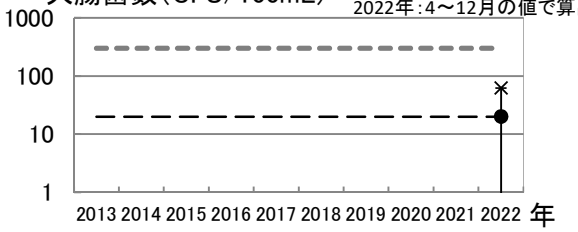
大腸菌群数(MPN/100mL)

2022年:1～3月の値で算出

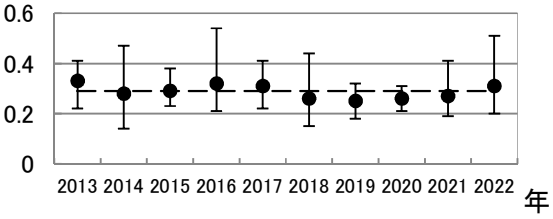


大腸菌数(CFU/100mL)

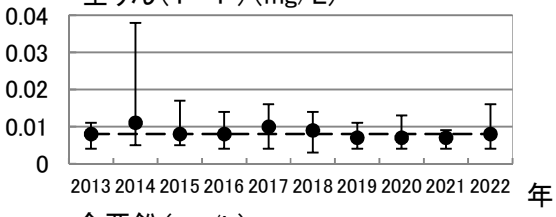
2022年:4～12月の値で算出



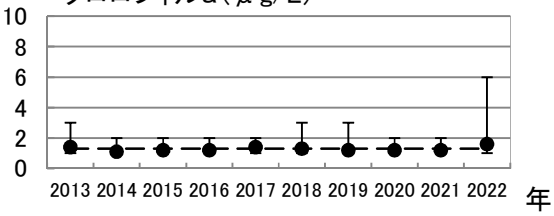
全窒素(T－N)(mg/L)



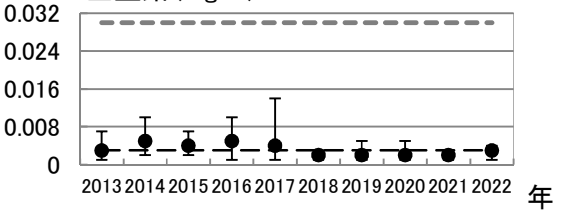
全りん(T－P)(mg/L)



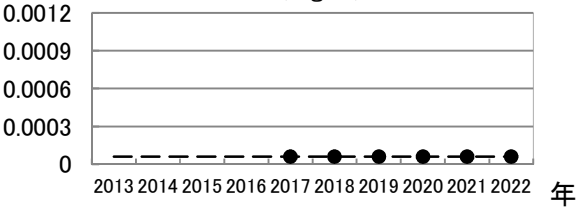
クロロフィルa(μg/L)



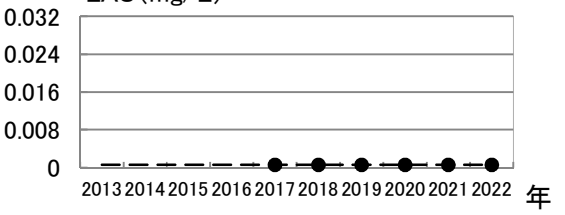
全亜鉛(mg/L)



ノニルフェノール(mg/L)



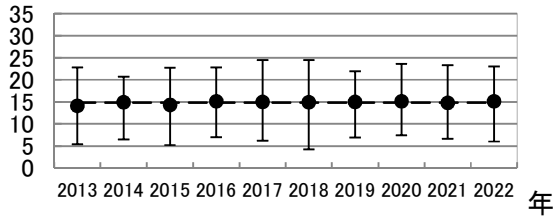
LAS(mg/L)



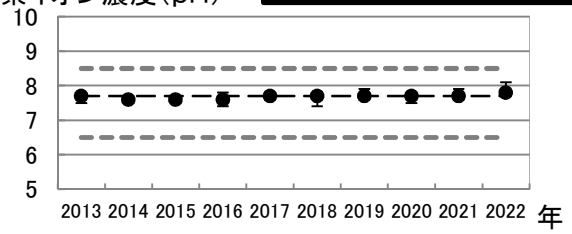
(3)200貯水池内基準地点（全層）

●:年平均値　×:75%,90%値
┬:最大値　┴:最小値
ー ー ー :10年平均
- - - :環境基準

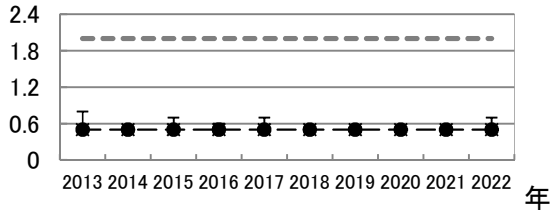
水温(℃)



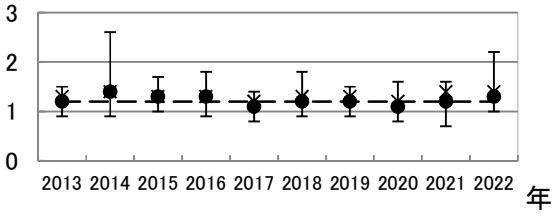
水素イオン濃度(pH)



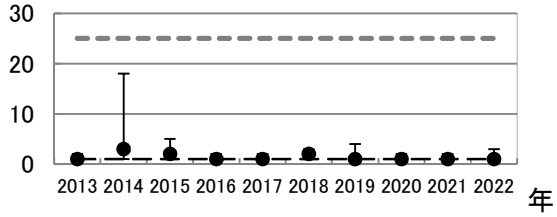
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



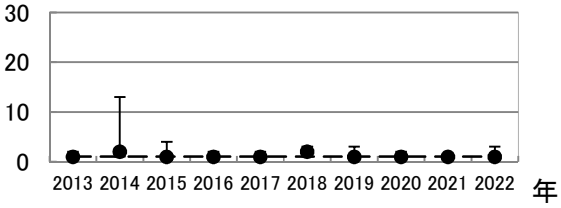
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



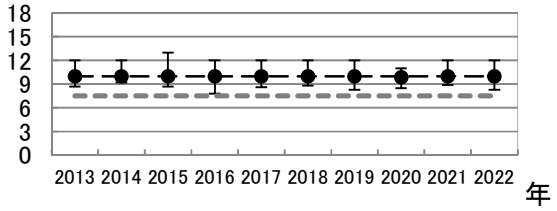
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



濁度(度)

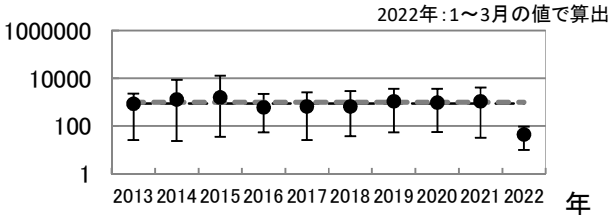


溶存酸素(DO)(mg/L)



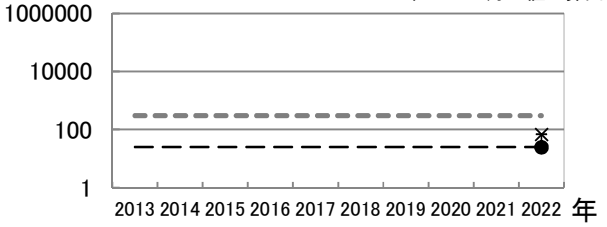
大腸菌群数(MPN/100mL)

2022年:1～3月の値で算出

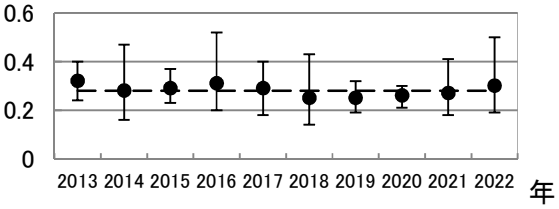


大腸菌数(CFU/100mL)

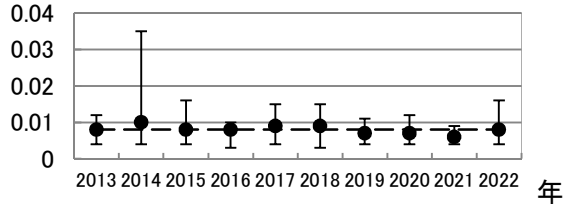
2022年:4～12月の値で算出



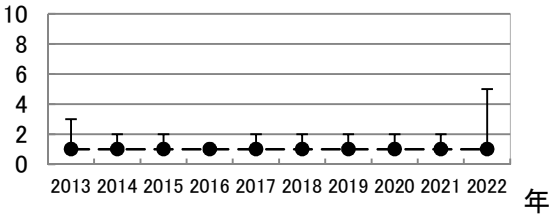
全窒素(T－N)(mg/L)



全りん(T－P)(mg/L)



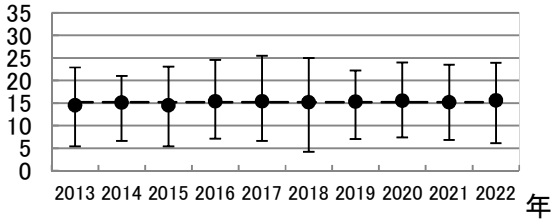
クロロフィルa(μg/L)



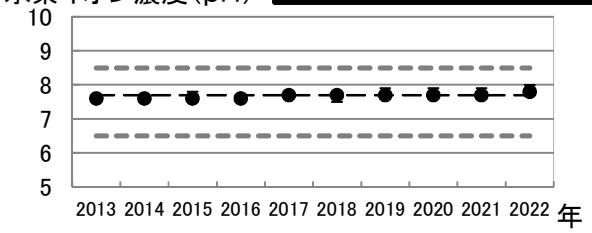
(4)100ダム放流口(下流河川)

●:年平均値　×:75%,90%値
┬:最大値　┴:最小値
ー ー ー :10年平均
- - - :環境基準

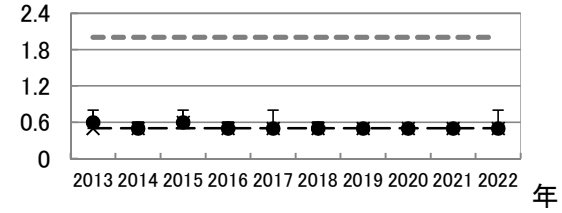
水温(℃)



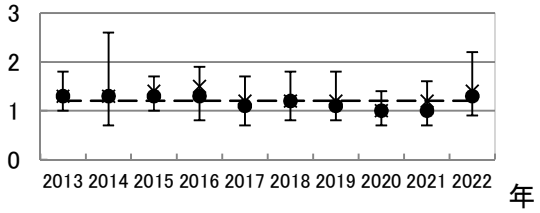
水素イオン濃度(pH)



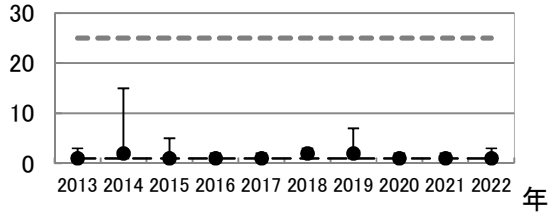
生物化学的酸素要求量(BOD)(mg/L)



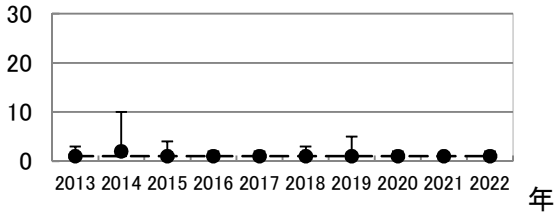
化学的酸素要求量(COD)(mg/L)



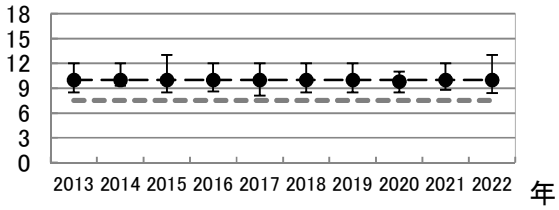
浮遊懸濁物(SS)(mg/L)



濁度(度)

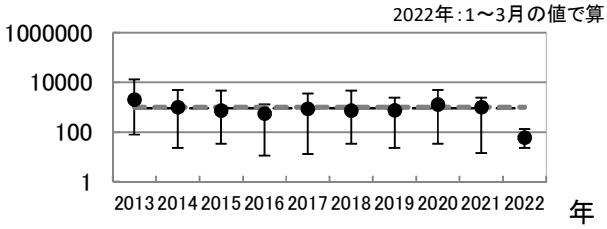


溶存酸素(DO)(mg/L)



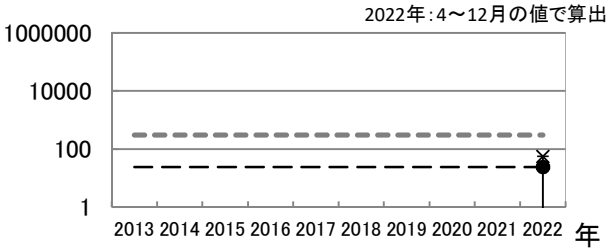
大腸菌群数(MPN/100mL)

2022年:1～3月の値で算出

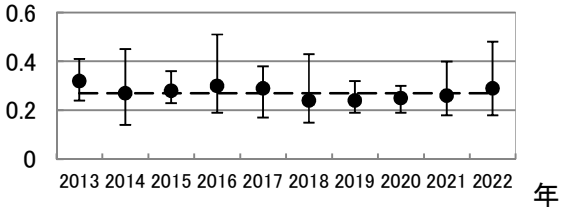


大腸菌数(CFU/100mL)

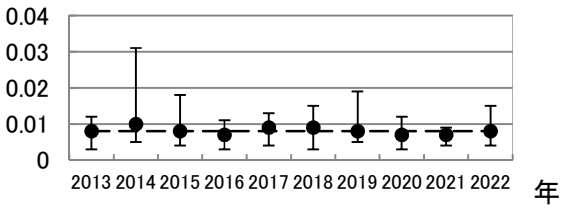
2022年:4～12月の値で算出



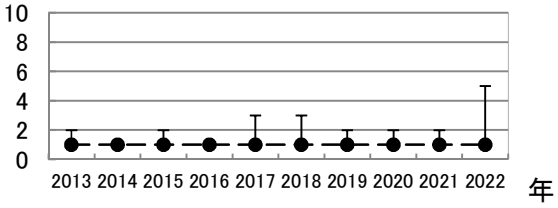
全窒素(T－N)(mg/L)



全りん(T－P)(mg/L)

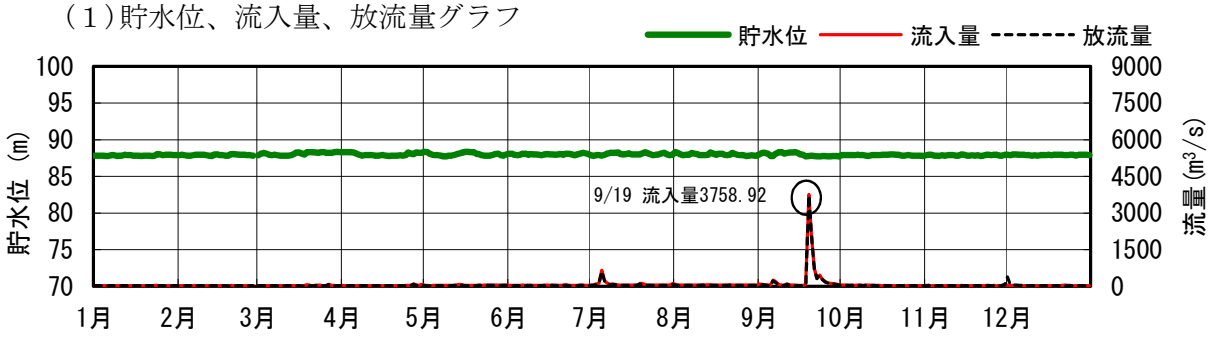


クロロフィルa(μg/L)

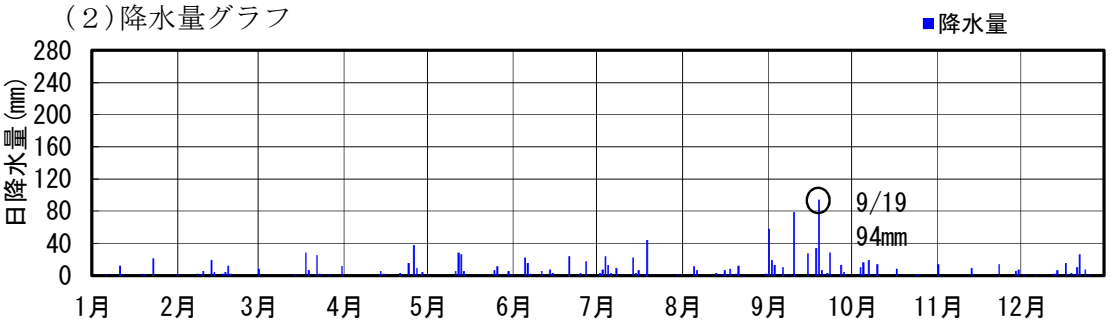


8. 2022年　気象・流況

（1）貯水位、流入量、放流量グラフ

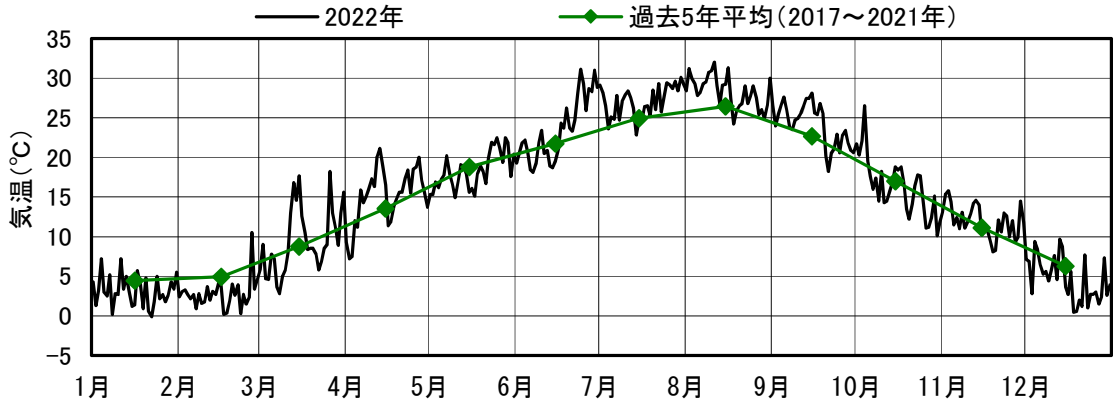


（2）降水量グラフ



※降水量は、池田ダム管理所地点の日累計雨量である。

（3）気温グラフ



※気温は、池田ダム管理所地点の日平均気温である。

2022年の年間降水量は1,201㎜であり、過去5年間の累年平均より439㎜低い値であった。また、各月の降水量は、9月が過去5年間の平均降水量を著しく上回っており、7月、8月、10月が過去5年間の平均降水量を著しく下回っていた。そのため、吉野川水系吉野川においては2月18日から9月20日まで取水制限が実施された。

流入量は、9月中旬に最大で3758.92m³/sであった。

気温は過去5年平均と比べて同程度の値で推移していた。

９．水質異常の発生状況（池田ダム）

水質年報として取りまとめを始めた2003年以降における水質異常の発生状況は次図のとおりである。

	水質異常	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2003年													
2004年													
2005年													
2006年													
2007年													
2008年													
2009年													
2010年													
2011年													
2012年													
2013年													
2014年													
2015年													
2016年													
2017年													
2018年													
2019年													
2020年													
2021年													
2022年													

凡例

発生期間・規模（アオコ、淡水赤潮、水の華）
- 小規模（部分的）
- 中規模（貯水池半分程度）
- 大規模（貯水池全体）

発生期間（異臭味、濁水長期化）

アオコの代表的なレベル（集積の状況）
- ② レベル2　うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる
- ③ レベル3　アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている
- ④ レベル4　膜状にアオコが湖面を覆う
- ⑤ レベル5　厚くマット状にアオコが湖面を覆う
- ⑥ レベル6　アオコがスカム状（厚く堆積し表面が白っぽくなったり青の縞模様になることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする